

新しい学習指導要領が始まります!

(小学校は2年度、中学校は3年度から全面实施)

新しい学習指導要領のポイント!

新学習指導要領により、子どもたちが多様な人々と協働して社会の変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手になれるよう、子どもの学びを進化させていきます。

【基本的な考え方】

- ①子どもたちが未来社会を切り拓くための資質・能力を一層確実に育成する。
- ②知識の理解の質を更に高め、確かな学力を育成する。
- ③豊かな心や健やかな体を育成する。



学習指導要領とは

全国どここの学校でも一定の教育水準が保てるよう文部科学省が定めている教育課程(カリキュラム)の基準です。およそ10年に一度改定しています。

子どもたちの学びはどのように変わるのか?

●主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)の視点

「何を学ぶか」だけでなく、「何ができるようになるか」や「どのように学ぶか」という点を重視して授業が行われます。学ぶ意欲が高まり、周りの人と話し合うことを通して物事を追求したり思いや考えを創造したりする姿が期待されます。

●カリキュラム・マネジメントの確立

複数の教科などの関連を図りながら学習を進め、地域や関係者の方々と連携しながら教育活動の質を向上させ、学習の効果を高めます。

育む資質・能力

学んだことを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力、
人間性など

実際の社会や
生活で生きて働く
知識及び技能

未知の状況にも
対応できる
思考力、判断力、
表現力など



文京区では「持続可能な社会を見据えた新しい未来の担い手」を育成します

1 ALTを活用した外国語・外国語活動の充実

小学校では、外国語科が5・6年生で新設されます。元年度からは、小学校の外国語活動の全時間に外国人英語指導員(ALT)を配置するとともに、学校で培った力を実践するために、平成30年度から英語体験学習事業を導入しています。

2年度は、4技能(読む・聞く・話す・書く)が児童一人ひとりにどのように定着したかをGTEC junior*で測るとともに、これからの国際社会で必要とされるコミュニケーション能力を育成していきます。



*GTEC junior: 4技能の英語力がどれくらい身に付いているかを楽しく測れるタブレット形式の英語検定。

2 タブレットを活用した思考力・判断力・表現力などの育成

新学習指導要領で学習基盤となる資質・能力の一つに位置づけられた「情報活用能力」を育むため、3人に1台配置されているタブレットを授業で活用し、必要な情報の取得・整理・比較・発信をできるようにします。



さらに、情報を保存・共有することで、友達のよい考えに気付いたり、自分の考えが友達に認められたりするなど学びの幅を広げ、思考力・判断力・表現力などを高めていきます。

3 プログラミング教育の充実

区では、これまでにプログラミング教育に関わる教材の整備やICT支援員の活用などを計画的に実施してきました。

今後は、すべての小学校でプログラミング教育を年間指導計画に位置付け、プログラミングを体験しながら、コンピュータに意図した処理を行わせるために必要な論理的思考力を育てていきます。



他にも次のことに取り組みます。

- 道徳教育の充実
- 部活動の充実
- 多層指導モデルMIMの活用
- 家庭との連携

小学校で使用する教科書(2~5年度)

区立小学校では下記の教科用図書を使用します。

教科	発行者	教科	発行者
国語	光村図書	書写	光村図書
社会	東京書籍	地 図	帝国書院
算数	東京書籍	理 科	教育出版
生活	東京書籍	音 楽	教育芸術社
図画工作	開隆堂出版	家 庭	東京書籍
保 健	学研教育みらい	外国語	東京書籍
特別の教科 道徳	光村図書		

※令和元年8月22日 第5回教育委員会臨時会にて採択

教育指導課 ☎(5803)1300



1 特集

新しい学習指導要領が始まります!

2 柳町児童館にようこそ

第11回中学生「東京駅伝」大会報告

2 新たな特別支援学級を開設します

区指定有形文化財に指定しました

3 区立図書館の障害者サービス

歯と口の健康づくり2020を開催します

3 教育センターへ行こう!

学校給食おすすめレシピ
「抹茶ミルクプリン」

4 区立小・中学校を紹介します

編集後記

柳町児童館にようこそ

住所 小石川1-23-9 開設 昭和48年3月11日
☎(3811)9213



区立児童館を
紹介します



このコーナーでは、区立児童館を
紹介します。今号は、柳町児童館
です。

柳町児童館は…

柳町児童館は文京シビックセンターのすぐ近く、柳町こどもの森の3階にあります。ホール、屋上、図書館、工作室があり、育成室を併設しています。また、柳町小学校の隣には、柳町第二育成室と柳町第三育成室があります。ビルの谷間とはいえ、元気な子どもたちの声がたくさん響き渡る児童館です。

児童館の様子・活動

午前中は0歳から就学前の乳幼児が親子で遊びに来ています。ホールには幼児用遊具や三輪車などを用意しています。火・水・金曜は0歳から参加できる「おはなしひろば」を行っています。「おはなしひろば」では体操、手遊び、読み聞かせやパネルシアターを行っており、多くの親子が参加しています。また、毎月1回手形スタ



ンプをとることができます。「おはなしひろば」はいつでも参加できますので、お気軽に遊びに来てください。

木曜は通年登録制の幼児プログラム「なかよくあそぼう」を行っています。また、リズムックやベビーマッサージ、体操あそびなどの乳幼児プログラムも開催しています。お子さんばかりでなく、お父さん、お母さんも子育てのお話に花が咲いています。

ホールでは三歩当てが大人気です。屋上ではサッカーやバスケットボール、一輪車などいろいろな遊びが展開されています。ラグビーワールドカップが開催されていたときには、「屋上でラグビーやろう！」という声が多く聞こえました。

また、女の子を中心に「まりつき」がとても盛んです。廊下では、子どもたちが技を練習したり、曲にのせて振り付けを合わせたりしています。技を磨いた高学年に憧れ、下の学年が育っていくという、柳町児童館のすてき

な伝統がこの「まりつき」です。11月にはその成果を「文京子どもオンステージ」で披露しました。

日ごろから一生懸命取り組んでいることを、大勢の観客の前で披露できたことはよい経験となり、子どもたちの晴れ晴れとした表情からも達成感を感じたことがうかがえました。

本気で遊び、熱くなりすぎる時もありますが、心根の優しい子どもたちが自慢です！

最後に一言

これからも地域の子どもたちが楽しく、安心して過ごせる「居場所」でありたいと思います。毎月さまざまな行事やイベントを企画していますので、ぜひ遊びに来てください。



第11回中学生「東京駅伝」大会報告

第11回中学生「東京駅伝」大会が、2月2日、アミノバイタルフィールド・都立武蔵野の森公園 特設周回コースにて開催されました。この大会は、各区市町村から選抜された中学校2年生による区市町村対抗駅伝大会です。文京区は、国立、私立、公立中学校で編成した代表チームで参加しました。



大会に先立ち、1月23日には区民ひろばで壮行会を行いました。選手の紹介や代表生徒の言葉の後、練習にご協力いただいた、東洋大学陸上競技部長距離部門酒井俊幸監督より体験談を通じた激励をいただきました。

大会当日は、女子は16人で30km、男子は17人で42.195kmを走破しました。選手は、応援に駆け付けた保護者、学校関係者の大きな声援を受けて、力を出し切って走り抜きました。

結果は、女子46位、男子49位、総合順位は49位でした。11月にチームを結成してから約3か月、チームとしての結束を高めながら総監督をはじめとするチームスタッフや保護者に支えられ、練習に励み、当日に臨みました。応援ありがとうございました。

教育指導課 ☎(5803)1300

新たな特別支援学級を 開設します

区では、子どもの特性に応じた適切な教育が受けられるよう、知的・情緒・難聴・言語などそれぞれの教育的ニーズに応じた特別支援学級を設置しています。

2年度より新たに第八中学校に知的特別支援学級を開設します。

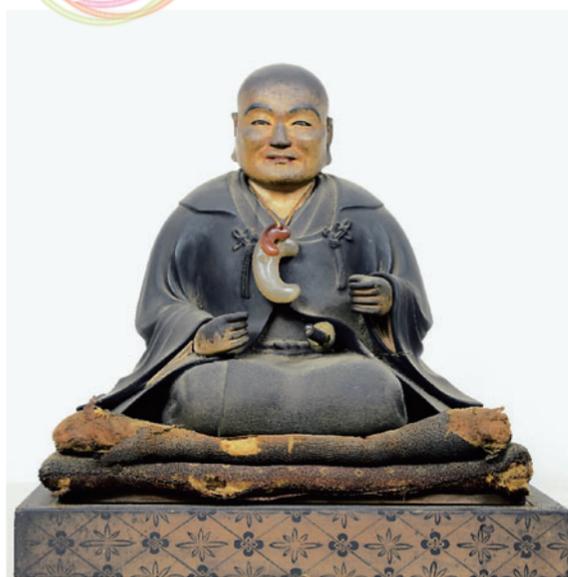


今後も各校が特別な支援が必要な子どもたち一人ひとりのニーズに応じた適切な教育を行い、能力と個性を伸ばしていけるよう、特色ある教育活動を行ってまいります。

教育指導課特別支援教育担当 ☎(5803)1298



区指定有形文化財に指定しました



この像は、心城院の中興と伝わる義山豪栄の70歳古稀の寿像です。江戸時代後期に制作されたと考えられます。

僧侶の像でありながら被布を着て、帯刀した俗人の姿をしています。また像底に衣の襞や足裏を彫り出すなど、図像的な制約を離れた創意を示すことも特色の一つであり、像主の名およびその制作時期が明らかになる点で、近世彫刻史上において貴重なものです。

一方、被布は現代では少女の晴れ着ですが、もとは江戸時代後期に始まった男子の上着でした。本像が造られた頃はその流行の初期にあたり、像の表現に当時の風俗が反映されていることも文化史上興味深いものです。

Information 概要

名称及び員数

木造義山豪栄坐像 1 軀

付 旧像内納入品・木札・勾玉

種 別：区指定有形文化財(彫刻)

指定日：令和2年2月28日

所有者：宗教法人 心城院

所蔵先：湯島三丁目32番4号 心城院

教育総務課文化財保護係 ☎(5803)1305

区立図書館の 障害者サービス

図書館の障害者サービスとは

図書館サービスが障害のある人にも平等に提供されるために、資料の貸出期間の配慮や専用資料の貸出、バリアフリー行事を行っています。

対象となる方

心身に障害がある区内在住・在勤・在学の方が対象となります。登録には、氏名・住所を確認できるものと障害者手帳などをお持ちください。

内容

来館することが困難な方へ

図書館に来館することが困難で、ご家族な

どの代理人がいない方に、ご自宅まで資料をお届けすることができます(区内在住者のみ)。印刷した文字を読むことが困難な方へ

①専用資料の貸出

点字資料、録音資料(デージー・カセットテープ)を収集しています。デージーとは、専用の再生機やパソコンなどで再生できるCDのようなデジタル録音資料です。これらの資料は郵送でご自宅に送付することもできます。



真砂中央図書館の2階に「読書支援コーナー」を設けました。

②対面朗読

真砂中央図書館と目白台図書館には、対面

朗読室があり、図書館資料などをお読みします。(事前申込が必要)

※これらのサービスは、ボランティアの皆さんにご協力いただき運営しています。

バリアフリー映画会

聴覚や視覚に障害がある方にもお楽しみいただける「場面を解説した字幕や音声ガイド」がついた映画会を、区内の図書館で実施しています。

区立図書館のホームページに「障害者サービスのページ」を開設しています。



HP QRコード

真砂中央図書館 ☎(3815)6801

歯と口の健康づくり 2020 を開催します

6月の「歯と口の健康週間」にあわせて、口腔衛生の向上を目的とし「歯と口の健康づくり2020」を開催します。当日は、歯科健診において優秀な成績を修めた学校・園の表彰や、小・中学校の児童・生徒の皆さんから募集した「よい歯の図画・ポスター」の入賞者の表彰、また特別講演などを予定しています。入場無料、参加自由となっていますので、皆さんふるってご来場ください。

Information開催概要

日時：6月11日(木)午後2時～4時30分【予定】
会場：シビックホール 小ホール
内容：表彰・特別講演
申込：直接会場へ(入場無料)

「よい歯の図画・ポスター展」を開催します

小・中学校の児童・生徒の皆さんから募集した「よい歯の図画・ポスター」の入選作品を展示します。入場無料となっておりますので、皆さんぜひご観覧ください。

Information開催概要

日時：5月23日(土)～6月14日(日)
午前8時～午後10時(一部除外日あり)
会場：区民ひろば(シビックセンター地下2階)
内容：「よい歯の図画・ポスター」展示
申込：直接会場へ(入場無料)

学務課学校保健担当 ☎(5803)1956

教育センターへ行こう！

教育センターでは、区内の子どもたちの科学に対する豊かな感性を育むことを目的に、さまざまな講座を実施しています(区内在住・在学の方が対象)。ぜひご参加ください。詳細は、教育センターHPをご覧ください。



HP QRコード

①親子理科教室

親子でものづくりを通して、自然科学の楽しさを体験します。対象 小学1～3年生とその保護者

②科学教室

自然科学に関する発展的な観察や実験、ものづくりなどを通して、科学的な見方や考え方を学びます。対象 小学3～6年生(講座によっては対象学年が異なる場合があります。)



科学教室の様子

③やってみましょう楽しい実験

基礎的な自然科学体験や実験を通して、科学の楽しさを体験します。対象 5歳～小学生(小学2年生以下は保護者同伴)

④子ども科学カレッジ

区内大学などの第一線で活躍する先生の講義を通して、大学の最先端の研究の素晴らしさを体験します。対象 小学4年生～中学生

⑤子どもパソコン教室

さまざまな教材などを活用して、楽しくパソコンに親しみます。対象 小学生および中学生(小学2年生以下は保護者同伴)

⑥キッズプログラミング体験講座

簡単なプログラムを組み、プログラミングの基礎を学びます。対象 小学4年～6年生

⑦ジュニアプログラミング開発体験講座

アプリケーションなどの制作を通して、プログラミングの基礎を学びます。対象 中学生

	第1回 子どもパソコン教室	第1回 科学教室	第1回 親子理科教室
日時	5/9(土) ① 9:30～11:00 ② 13:30～15:00	5/9(土) ① 10:00～12:00 ② 14:00～16:00	5/16(土) ① 10:00～11:30 ② 14:00～15:30
会場	教育センター		
内容	ビスケット～イラストを動かしてプログラミングの考え方を学ぼう～	恐竜	万華鏡をつくろう
講師(敬称略)	教育センター専門指導員		
定員	各10人(抽選)	各30人(抽選)	各30組(抽選)
費用	無料		500円
締切	4/27(月)必着		

※各教室の予定は変更になる場合がございます。

教育センター学校支援係 ☎(5800)2591

学校給食おすすめレシピ

抹茶ミルクプリン



★材料(4個分)

- ・抹茶 小さじ1
- ・砂糖 大さじ1
- ・お湯 大さじ1
- ・牛乳 270g
- ・生クリーム(動物性) 大さじ2
- ・水 100g
- ・粉寒天 2g
- ・砂糖 大さじ3
- ・プリンカップ 4個

★作り方

- ①抹茶、砂糖をよく混ぜ合わせ、お湯を加えてよく溶かす。
- ②別鍋で人肌に温めた(電子レンジでも可)牛乳と生クリームに①を加えて混ぜ、だまが残らないようにこす。
- ③水に粉寒天を入れ、沸騰させて煮溶かし、砂糖を加えて溶かして寒天液を作る。

- ④③に②を加え、カップに流し入れ、粗熱がとれたら冷蔵庫で冷やす。

★ポイント

- ・牛乳、生クリームは人肌に温めることで分離しにくくなります。
- ・抹茶を加えずに、水を115gにし、ミルクプリンにして、好みのジャムをトッピングしても美味しいです。

学務課給食担当 ☎(5803)1299

本郷小学校

所在地 本郷4-5-15
開校 平成10年4月

ここが特徴

本郷小学校は保護者・地域の方々に温かく支えられ、開校22年を迎えます。「挑戦」「共感」「飛躍」の校訓を掲げ、「よく考え すすんで学ぶ子」「体を鍛え たくましい子」「助け合う やさしい子」の育成を目指した教育を行っています。

文京区教育研究協力校

「深い学びを実現する授業の創造～つなぐつなげる つながるを通して～」を研究主題として、研究を進めています。教科などで身に付けた力を他の場面でも生かせるように、説得力のある表現力・根拠のある判断力・創造的な思考力を育てていきます。

伝統文化

特色ある教育活動の一つとして、伝統文化に取り組んでいます。和太鼓や三味線、華道などの体験活動を通して、子どもたちは日本の伝統文化についての理解を深めています。



和太鼓

地域とのつながり

本校では、保護者・地域の方々と連携しながら特色ある学校づくりを進めています。平成23年度から学校地域支援本部事業を立ち上げ、学校の教育活動への支援を賜っています。その事業の一つとして学校支援スタッフによる全児童への本の読み聞かせやスポーツテストの計測補助、放課後本郷まつりの開催、校外学習の引率補助、朝の校庭開放(朝遊び)の見守りなど、学校が支援を必要とする事業・行事の補助について、さまざまな面で児童の成長のためにご協力をいただいています。

最後に一言

「子供の未来を育む学校づくり」を目指し、教職員と保護者、地域が一丸となり、一人ひとりの児童を大切にしたい取り組みを行っています。

音羽中学校

所在地 大塚1-9-24
開校 平成21年4月

ここが特徴

平成21年に旧第五中学校と旧第七中学校が統合し創立した区内で最も新しい中学校です。昨年度は、開校10周年記念式典を実施しました。旧教育センター跡地に新設された校舎は、白い壁の明るくモダンな雰囲気、電子黒板が設置された教室や冷暖房が整備されたアリーナ、屋内プール、人工芝のグラウンドなど充実した教育環境で生徒たちは学校生活を送っています。

また、5階には多目的スペースとベンチが設けられ、学年集会などで使うだけでなく、生徒たちのちょっとした談話スペースにもなっており休み時間には楽しい会話が聞こえてきます。

朝ボランティア活動

開校当初より生徒の自主的な活動として、隣接する新大塚公園の清掃ボランティアを金曜の朝に行っています。これは、当時の生徒会役員が昼休みに遊んでいる公園の清掃をしようと思ったことがきっかけで始まり、「朝ボラ」として現在まで続く学校の伝統となっています。



「朝ボラ」の様子

地域とのつながり

平成23年度に区内で初めてコミュニティスクールの指定を受け、地域・保護者の方々と密接に連携しながら教育活動を進めています。また、平成24年度には学校支援地域本部が設置され、「音中サポーターズ」として運動会の入り口警備や部活動の見守り、防災宿泊体験の夕食準備などにご協力いただいています。地域から多大な協力を受けるなかで地元可愛られている学校であることを日々感じています。

最後に一言

今年度で開校12年目を迎えましたが、積み上げてきた伝統を大切にしつつ、更なる伝統を積み重ねられるよう教職員一丸となって取り組んでまいります。

区立小・中学校を紹介します

区立学校・幼稚園の特色を紹介するこのコーナー。今号でいよいよ最後となります。次号からの新コーナーをお楽しみに！

駕籠町小学校

所在地 本駒込2-29-6
開校 昭和33年4月

ここが特徴

「かごめ班活動」という縦割り班の学年交流で6年生が中心になって、学年の枠を超えて楽しくかかわっています。また、鼓笛隊は、5年生がリコーダー、6年生が鼓隊として毎週の全校朝会や運動会などで演奏し、鼓隊は6年生全員で編成しています。3月に4年生、5年生がそれぞれの役割を引き継ぐとき、先輩たちが築いてきた伝統の重みと一緒に引き継ぐとともに、誇りを実感しています。

校庭の新しい人工芝！

昨年12月に校庭の人工芝が新しくなりました。初日、子どもたちが校庭に出てきて真っ先にしたのは、寝転がったり車座になって話したりすることでした。転んでもあまり痛がる様子はありません。思いっきり体を動かす経験ができます！



人工芝の校庭

地域とのつながり

学区をきれいにするクリーン大作戦(清掃活動)では、町会の方も一緒になって取り組み、各町会の祭礼には、毎年多くの子供たちがお世話になり、いつも温かく子どもたちを見守り育ててくれています。「かごまち寺子屋」では、小石川中等教育学校の生徒さんから夏休みに勉強を教えていただいています。

オリンピック・パラリンピックに向けた取り組み

パラリンピアンを招いての講演会や実技演習の他、3・4年生の茶道教室や1・2年生の日本舞踊教室、4・5・6年生の長唄教室など、日本の伝統文化を学ぶ機会をもち、自分たちが生まれて育つ日本の伝統を大切にできる心情を育てています。

最後に一言

地域とともに、地域をフィールドとして、子どもたちの明るさ、素直さを伸ばし、自分の思いや願いをもったチャレンジ精神を育てていくことに努めてまいります。

本郷台中学校

所在地 本郷2-38-23
開校 平成10年4月

ここが特徴

平成10年に旧第二中学校と旧第四中学校が統合されて開校しました。駅の目の前に立地しており、広い校庭があります。晩秋の恒例となっているイチョウの落ち葉掃きでは、地域からご好評をいただいております。ほかにも、校長と全校生徒の面談、夏休み明けに全教員が生徒と面談をする「ハートフルウィーク」では、生徒理解の充実に力を入れています。丁寧で粘り強く指導する教職員をはじめ、保護者、地域の方々と「チーム本郷台」のスピリットの下、明るく素直な生徒が育っています。

「いのちと心の授業」

自分も他人も大切にする心の育成を目的とした「いのちと心の授業」では、これまでに、BE A HEROプロジェクトが主催する特別授業を開き、読売巨人軍の岩隈久志投手からいじめの撲滅についての講演をしていただきました。また、日本医科大学付属病院高度救命救急センター長の横田裕行教授にご来校いただき、命を救い守る現場の実態や命の大切さと人の尊さについてのお話を伺い、ドクターカーや日本に一台しかない多目的災害医療支援車を見る貴重な経験をしました。このような学びの場が生徒たちの「心」を育てています。



「いのちと心の授業」の様子

誇りをもてる学校を目指して

引き続き勉強だけでなく、スポーツや文化に関する活動などにおいても、学校の内外から「文京一の学校」と評価していただけるよう積み重ねを大切にしていきます。生徒の「なりたい」が叶うように支援し、一緒に手立てを考え、寄り添いながら「自己実現できる学校」を目指していきます。

最後に一言

今後も「チーム本郷台」の強みを生かした教育を推進してまいります。生徒、教職員、支えてくれる保護者、地域の方々と一体になって安全で安心できるより良い学校になるよう、取り組んでまいります。

編集後記

4月を迎え、卒業や入学などで新たな生活が始まった方も多いのではないのでしょうか。今号では小学校での新学習指導要領の実施について取り上げました。プログラミング教育や情報活用能力の育成など、時代

に合わせた変更点があり、保護者の皆さんの関心も高いと思われます。今年度もさまざまな情報を発信し、区の教育の魅力を伝えていきます。